

Aston Martin Introduces the Ultimate Luxury Sports Car – the DBS



ASTON MARTIN

アストンマーティン、究極のラグジュアリースポーツカー「DBS」を発表

アストンマーティン・ラゴнда・リミテッド (CEO Dr.ウルリッヒ・ベッツ) は、8月16日、新モデル「DBS」を、米国カリフォルニア州ペブルビーチで開催される Concours d'Elegance において発表しました。世界のラグジュアリーカーの祭典ともいえるこのイベントで、アストンマーティンはハイライトを飾りました。

アストンマーティン CEO の Dr.ウルリッヒ・ベッツは次のようにコメントしています。「DBS はアストンマーティンが誇るエンジニアリングとテクノロジーを究極の形で表現しています。一切の妥協を排し、至高のパフォーマンスを提供する車です。DB9 と DBR9 の差を埋めた、つまりロードカーとレーシングカーを融合させたともいえる DBS は、まさに完全なドライビング体験を実現します。」

6.0 リッターV12 エンジンを搭載したアストンマーティン DBS は、数々のレースによって磨き抜かれた技術の粋が結晶した2シータースポーツカーです。オープンロードはもちろん、サーキットのような曲がりくねった山道でも最高のハンドリングとコントロール性能を発揮し、快適なドライビングを可能にします。

レースで培われた先進素材や空力性能に、他の追随を許さないアストンマーティンの手作業に基づく専門技術が相まって、DBS は究極のラグジュアリースポーツカーに仕上がっています。エアロダイナミクスを極めながらあくまで優美なスタイリング、超軽量のカーボンファイバーを多用したボディ、ドライバーを中心に設計され手作業で見事なまでに美しく仕上げられた室内。最高の品質とパフォーマンスを約束する技術が融合しています。

エレガンスと荒々しいパワーの魅力的な結合を実現するのは、手作業で組み立てられた V12 ユニット。最高出力 380kW(510 bhp/517 PS)、最高速度 191mph(302km/h)、0-62mph(0-100km/h) には 4.3 秒で達します。

イギリスのウォーリック州ゲイドンにあるアストンマーティンの本社工場で組み立てられる DBS は、アストンマーティンの既存プロダクトレンジ、エレガントな GT スポーツ「DB9」「DB

9 ヴォランテ」、俊敏なピュア・スポーツ「V8 ヴァンテージ」「V8 ヴァンテージ・ロードスター」に追加されます。

- ・ DBS の各国での販売価格は、9月のフランクフルト・モーターショーで発表いたします。
- ・ 予約注文は日本国内4箇所の正規ディーラー（アトランティックカーズ、アストンマーティン赤坂、アストンマーティン名古屋、アストンマーティン大阪八光）で受け付けています。
- ・ 納車開始は2008年の第1四半期の予定です。（他モデル同様受注生産のため、発注から納車まで通常約8ヶ月かかります。）

以上